

真庭市議会新体制 と各委員会の委員 が決定

4月16日の真庭市議会議員選挙後に行われた、平成29年4月第2回真庭市議会臨時会（4月28日）において正副議長および常任委員会などの議会構成が決定。また、各委員会の委員も任期満了などに伴い、同臨時会において議会の選任などを経て新たな委員が決まりました。



平成29年4月第2回真庭市議会臨時会において、議長に長尾修氏、副議長に福島一則氏が選出されました。議長は、議会を代表する重要な立場で、議場での秩序の保持や議事の整理などを行います。また、副議長は議長に事故があるときなどに、議長に代わりその職務を行います。



副議長

ふくしま かず のり
福島一則氏
(平松)



議長

なが お おさむ
長尾修氏
(蒜山上徳山)

常任委員会

常任委員会では、本会議において審議される案件について専門的な知識や経験を生かし、詳細かつ能率的に審査を行います。そして、その経過と結果を本会議に報告することで、他の議員の表決の参考意見として提供します。また、付託された議案などの審査以外にも各種事業の調査なども行っています。

総務常任委員会 (8人)

職名	氏名
委員長	入澤 廣成
副委員長	築澤 敏夫
委員	氏平 篤正
	大月 説子
	谷本 彰良
	原 秀樹
	福井 荘助
	山本 久恵

市長直轄組織、総合政策部、総務部、消防本部、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項および他の常任委員会の所管に属さない事項について審査、調査を行います。

文教厚生常任委員会 (8人)

職名	氏名
委員長	柿本 健治
副委員長	緒形 尚
委員	岡崎 陽輔
	古南 源二
	妹尾 智之
	竹原 茂三
	初本 勝
	福島 一則

生活環境部、健康福祉部、湯原温泉病院および教育委員会の所管に属する事項について審査、調査を行います。

産業建設常任委員会 (8人)

職名	氏名
委員長	河部 辰夫
副委員長	庄司 史郎
委員	岩本 壯八
	小田 康文
	柴田 正志
	長尾 修
	中尾 哲雄
	中元 唯資

産業観光部、建設部および農業委員会の所管に属する事項について審査、調査を行います。

監査委員

真庭市監査委員に近藤英幸氏が再任され、また、真庭市議会から氏平篤正氏が選任されました。監査委員は、市の財政などに関する事務が法令や予算にしたがって、合理的かつ能率的に執行されるように、地方自治法に基づいて例月出納検査や決算審査、定期監査などを実施します。

教育委員会

真庭市の新しい教育長に、三ツ宗宏氏が就任されました。教育長の任期は、平成29年5月1日から3年間です。また、教育長職務代理者に教育委員の小谷真人氏が就任されました。



教育長
みつむねひろ
三ツ 宗宏氏
(上水田)



教育委員
なか いやすのり
中井 靖典氏
(月田)



教育委員
いぐちとしみ
井口 利美氏
(落合垂水)



教育委員
(教育長職務代理者)
こだにまさと
小谷 真人氏
(久世)



監査委員
(議会からの選任)
うしひら とくまさ
氏平 篤正氏
(久世)



代表監査委員
こんどう ひでゆき
近藤 英幸氏
(台金屋)

選挙管理委員会

真庭市選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、4人の委員が決まりました。任期は平成29年5月20日から4年間です。また、5月20日に委員会を開催し、樋口登氏が委員長に互選されました。



委員
ふくやま まちこ
福山 眞知子氏
(久世)



委員
おだ たつき
織田 龍樹氏
(鹿田)



委員長職務代理者
ゆきだ とよはる
行田 東洋治氏
(蒜山下福田)



委員長
ひぐち のぼる
樋口 登氏
(社)



4月16日の真庭市議会議員選挙の開票の様子

美甘山焼きプロジェクト

山焼きの伝統を交流へ



芽を出したワラビ



多くの地域の方の力が集まり復活した「山焼き」



プロの料理人や地域の方のおいしい山菜料理に舌鼓



袋いっぱいの山菜を収穫

市政トピックス TOPICS

美甘地域で一度途絶えた伝統の「山焼き」を復活させ、観光や地域資源の活用、文化の継承へとつなげるプロジェクトが、美甘地域活性化推進協議会が中心となり、4月22日に初めて開催されました。十数年ぶりに火入れが行われたクリエイト菅谷内の旧放牧地は、その1カ月後には山菜の宝庫に。5月20日に開催された第2弾のイベントには、市内外から約50人が参加し、ワラビなどの山菜採りとプロが手掛ける新作山菜料理などを存分に堪能しました。

バイオ液肥散布 資源の有効な活用を推進

バイオ液肥の散布作業が北房地域（山田地区）で5月1日に行われ、田植え前の圃場、約2ヘクタールに液肥が撒かれました。液肥は家庭や事業所から出る生ゴミやし尿、浄化槽汚泥を基に、真庭市が市内の事業者と開発を進めている肥料です。これまでの調査では収穫量、美味しさの度合い共に通常の肥料に劣らない結果が出ています。市では今後も資源が市内で循環するシステムの構築を目指し調査を重ねていきます。



約2haの圃場に専用車でバイオ液肥を散布



バケツに入れたアマゴを放流する園児たち

アマゴの放流 豊かな自然を守ろう

4月27日、蒜山下徳山地区内の天谷川で、川上こども園の5歳児8人がアマゴ約150匹を放流しました。この取り組みは、幼生がアマゴのエラなどに寄生して成長するカワシンジュガイの数が減っていた事から行われています。平成14年ごろに始まり、天谷川には現在、1400匹以上のカワシンジュガイが確認されています。アマゴを放した園児たちは「お魚さんがんばって」と声をかけていました。



市政に関する動きの一部を紹介します

5/1 地域おこし協力隊委嘱式

今年度4人目となる真庭市地域おこし協力隊の委嘱式が行われ、新たに栃木県宇都宮市出身の橋本隆宏さんが加わりました。橋本さんは東京大学農学部を休学し、真庭で地域産品の販売支援や空き家を活用した取り組みを行っています。



5/1 新教育長辞令交付式

4月30日で退任した沼信之氏の後任として、真庭市教育委員会学校教育課長の三ツ宗宏氏が新教育長に就任し、太田市長から辞令が交付されました。任期は平成32年4月30日までの3年間です。



市長室から
こんにちは!

国会参考人としての出頭を経験

「国会に参考人として出頭！」と言うと、最近「森友学園問題」における財務省幹部の参考人出席がありました（籠池理事長は証人）ので、市長は何をしてかしたのと思われるかもしれませんが、ご安心ください。5月17日に開催された衆議院総務委員会で、地方自治法等改正案に関する意見を述べたまでです。

今回の参考人は、私と大学教授、労働組合幹部の3人。それぞれ10分ずつ意見陳述した後、自民党をはじめ各党の議員6名が15分ずつ指名した参考人に意見を求め、審議は2時間続きました。議案審議に直接関係する質問が大部分でしたが、中には「小池都知事が前任石原知事を批判していることをどう思うか」という主旨のものが私指名でありました。よく存じ上げている議員が何人もおられるからか、私自身は特段緊張することなく、むしろ貴重な経験を楽しませていただきました。

今回のほか、経済財政諮問会議の下部会議、自民党政務調査会、内閣官房副長官主催の会議等での意見陳述など、間接的ですが、仕事に生かすことのできる貴重な経験をさせていただいていることに感謝しています。

※当日の様子はインターネットの「国会参考人中継」でご覧いただけます。



担当者の説明に耳を傾ける参加者

行政情報を市内の各家庭や事業所に伝える「告知システム」を変更することに伴う説明会が、5月16日の美甘地域から始まりました。現在の告知端末の生産が、平成29年度末で終了することなどにより告知システムが変更となるもので、真庭ひかりネットワークの利用料金が安くなる一方、市内無料電話サービスが終了します。説明会参加者からは、工事内容やそれに伴う費用負担についてなど、さまざまな質問が出ました。

次期行政報告知システム整備計画説明会
工事は平成29年10月以降



計画策定について検討する委員

真庭市地域福祉計画等策定委員会が、5月18日に市役所本庁舎で開かれました。策定委員には保健医療や障がい者団体の関係者、学識経験者など15人が選ばれ、この日の開会前に委員に委嘱されました。真庭市では市民アンケートやワークショップを実施して「地域福祉計画」「障がい者計画」「障がい福祉計画」の3つの計画について見直しを図り、平成30年度からの計画を策定することになっています。

真庭市地域福祉計画等策定委員会
3つの計画を見直し